



2019年5月10日

各 位

インフラファンド発行者名  
エネクス・インフラ投資法人  
代表者名 執行役員 山本 隆行  
(コード番号 9286)

管理会社名  
エネクス・アセットマネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山本 隆行  
問合せ先 取締役兼財務経理部長 大村 達実  
TEL: 03-4233-8330

### 銚田太陽光発電所における設備障害の発生について

エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が保有する銚田太陽光発電所において、2019年5月2日、発電所内に埋設した配線ケーブルに障害が発生しパワーコンディショナー（注1）が停止しました。早期復旧を図るべく、オペレーターであるエネクス電力株式会社の主導により原因箇所の特定制と復旧作業を進めてきた結果、今朝方までに全面復旧することができましたのでご報告をさせていただきます（経緯の詳細については、下記「1. 障害発生及び復旧の経緯について」をご参照ください。）。皆様にご心配をお掛けすることとなり深くお詫び申し上げます。

なお、実績売電収入額が発電量予測値（P50）（注2）の想定売電収入額を下回った場合でも、運用資産毎に年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の20%相当額までは、賃料等積立口座への積立金及びスポンサーの追加出資により、不足額を補填することとしており（注3）、現時点においては、今回の障害により、本投資法人が発電所の賃借人たる発電事業者 SPC から収受する基本賃料は減少しない見込みにあります（今回の障害で生じる銚田太陽光発電所の年間想定売電収入に対する不足額の影響は1.6%であり、賃料等積立口座への積立金及びスポンサーの追加出資により補填可能な見込みにあります。）。

そのため、2019年2月13日付「2019年11月期及び2020年11月期の運用状況の予想に関するお知らせ」にて公表している本投資法人の2019年11月期の運用状況の予想への影響はありません。

（注1）「パワーコンディショナー」とは、直流の電気を交流に変換する装置をいいます。以下同じです。

（注2）「発電量予測値（P50）」とは、超過確率P（パーセントイル）50の数値（50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。）としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいい、「発電量予測値（P50）の想定売電収入額」とは、当該発電電力量に調達価格を乗じた想定売電収入額をいいます。以下同じです。

（注3）発電所の賃借人たる発電事業者 SPC では、匿名組合契約に基づく発電事業者 SPC へのスポンサーによる当初出資を原資として、運営初年度における年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の10%相当額を賃料等積立口座に積み立てております。天候不順等その他の理由により、実績売電収入額が発電量予測値（P50）の想定売電収入を下回った場合でも、直ちに本投資法人への基本賃料の支払に支障が生じることのないよう、賃料等積立口座から不足額を補填します。さらに、スポンサーが発電事業者 SPC を営業者とする匿名組合の出資者となり、天候不順等の継続等で実績売電収入額が減少し、賃料等積立口座を活用しても基本賃料の支払に不足が生じる場合には、発電事業者 SPC への匿名組合出資者は、当該年度における年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の10%相当額を限度として当該発電事業者 SPC に対して追加出資を行い、かかる追加出資額が本投資法人に対する賃料支払に充当されることで、賃料不払いリスクを軽減することとしています。



## 記

### 1. 障害発生及び復旧の経緯について

- 2019年5月2日 13時 障害発生に因るパワーコンディショナーの停止を確認（全20台が停止）。  
状況確認及び復旧対応に着手。
- 2019年5月3日 16時 全20台中12台につき復旧、正常動作を確認。
- 2019年5月9日 22時 残る8台につき復旧（全面復旧）。
- 2019年5月10日 7時 正常動作を確認。

### 2. 銚田太陽光発電所の概要

所在地	パネル出力 (kW)	調達価格 (円/kWh)	投資比率 (%)
茨城県銚田市	21,541.00	36	60.4

以上

\* 本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>